平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年１月31日

上 場 会 社 名　東映アニメーション株式会社　上場取引所　大
コ ー ド 番 号　4816　URL http://www.toei-anim.co.jp/
代　表　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）高木　勝裕
問合せ先責任者　（役職名）取締役経営戦略本部副本部長　（氏名）木下　浩之（TEL）03-5261-7612
四半期報告書提出予定日　平成25年２月14日　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：有
四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	24,708	△5.4	3,370	△18.4	3,716	△16.6	2,351	△11.5
24年３月期第３四半期	26,108	29.6	4,129	21.3	4,456	22.7	2,655	22.8

（注）包括利益 25年３月期第３四半期　2,018百万円（△19.1%）24年３月期第３四半期　2,495百万円（　34.9%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
25年３月期第３四半期	169.70	―
24年３月期第３四半期	191.21	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	42,080	33,809	80.3
24年３月期	39,738	33,129	83.4

（参考）自己資本 25年３月期第３四半期　33,809百万円　24年３月期　33,129百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
24年３月期	―	0.00	―	60.00	60.00
25年３月期	―	0.00	―		
25年３月期（予想）				30.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

平成24年3月期期末配当金の内訳　特別配当30円を含んでおります。

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	△3.1	4,300	△13.4	4,600	△13.4	2,800	△11.2	202.86

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：有

④　修正再表示　：無

（注）第１四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.３「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	14,000,000株	24年３月期	14,000,000株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	357,937株	24年３月期	109,974株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	13,855,555株	24年３月期３Ｑ	13,890,026株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスク及び不確実性を包含しております。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.３「１.当四半期決算に関する定性的情報⑵連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報　・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
(1)　連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・ 2
(2)　連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・ 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項・・・・・・・・・・・・・ 3
(1)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・ 3
３．四半期連結財務諸表　・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
(1)　四半期連結貸借対照表　・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・ 6
(3)　継続企業の前提に関する注記　・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
(4)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・ 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1)　連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要が下支えするものの、企業収益や雇用情勢の改善に弱さが残り、欧州債務危機やアメリカの財政問題を巡る不確実性は依然として高く、それに伴う円高や世界景気の低迷等による景気の下振れリスクが懸念される等、厳しい状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境におきましても、依然として少子化やテレビ用アニメーションの低視聴率傾向、娯楽の多様化等により厳しい状況が続いているものの、携帯端末・パソコン・テレビ等への映像配信サービスやブルーレイ、SNS等の新たなメディアの拡大の他、新興国での更なる浸透が期待できる海外市場や、政府によるコンテンツ支援策が図られる等、アニメーションビジネスの成長機会が見込まれる分野も数多くあります。

こうしたなか、当社グループは、国内で「ワンピース」、「スマイルプリキュア！」、「聖闘士星矢」、海外で「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズ、「デジモン」シリーズを主とした、テレビ・映画・DVD・携帯端末・インターネット等への映像製作・販売事業や、キャラクターライセンス等の版権事業、キャラクター商品の開発や販売等を行う商品販売事業、キャラクターショー等を行うその他事業を展開いたしました。

この結果、第３四半期連結累計期間における売上高は247億８百万円（前年同期比5.4％減）、営業利益は33億70百万円（同18.4％減）、経常利益は37億16百万円（同16.6％減）、四半期純利益は23億51百万円（同11.5％減）となりました。

セグメントごとの業績は次の通りであります（セグメント間取引金額を含みます）。
なお、セグメント損益は、営業利益ベースの数値であります。

①映像製作・販売事業

劇場アニメ部門では、３月に「映画プリキュアオールスターズNewStage」、５月に「虹色ほたる」、９月には「アシュラ」、10月に「映画スマイルプリキュア！絵本の中はみんなチグハグ！」、12月には「ワンピースフィルム Ｚ」を公開いたしました。当第３四半期連結累計期間においては製作本数が増えたことから、前年同期と比較して大幅な増収となりました。

テレビアニメ部門では、「ワンピース」や「スマイルプリキュア！」、「トリコ」、「聖闘士星矢Ω」に加え、７月から放映開始の「探検ドリランド」やテレビスペシャル番組等、放映本数が増えたことから、大幅な増収となりました。

パッケージソフト部門では、前年同期の映画「ジャンプ HEROES film」のブルーレイ・DVDに相当するものがなかったこと等から、大幅な減収となりました。

海外部門では、「ワンピース」や「ドラゴンボール」シリーズ等のテレビ放映権やビデオ化権等の販売を行いました。北米向けの映像配信等で一定の伸びが見られたものの、前年同期の欧州向け「ワンピース」販売の反動減や、また為替の影響もあり、大幅な減収となりました。

その他部門では、携帯事業で４月より開始した『聖闘士星矢 ギャラクシーカードバトル』等のソーシャルゲームが好調に稼動し、パソコン・テレビ向けの映像配信サービスも堅調に推移したことから、大幅な増収となりました。

この結果、売上高は95億52百万円（前年同期比27.0％増）、セグメント利益は３億92百万円（同30.9％減）となりました。

②版権事業

国内部門では、「ワンピース」がソーシャルゲーム『ワンピース グランドコレクション』を中心に好調に稼動し、「スマイルプリキュア！」も前作を上回り好調に推移いたしましたが、全体としては、前年同期と比較して減収となりました。

海外部門では、台湾や中国等のアジア地域で「ワンピース」関連の商品が好調に稼動し、欧州でも「ドラゴンボール」シリーズ等の商品化が堅調に推移したことから、大幅な増収となりました。

この結果、売上高は87億23百万円（前年同期比0.8％減）、セグメント利益は35億16百万円（同7.5％減）となりました。

③商品販売事業

商品販売部門では、「スマイルプリキュア！」の関連商品は好調に推移しました。一方、「ワンピース」については引き続き堅調に推移したものの、好調であった前年同期には及ばなかったため、前年同期と比較して大幅な減収となりました。

この結果、売上高は53億91百万円（前年同期比28.8％減）、セグメント利益は１億83百万円（同65.2％減）となりました。

④その他事業

その他部門では、主に「ワンピース」の催事イベントや「スマイルプリキュア！」のキャラクターショー等を展開しました。長崎のハウステンボスや愛知県蒲郡のラグナシア等で開催された「ワンピース」の大型催事関連で、前年同期にあった大口の受注に相当するものがなかったことから、前年同期と比較して大幅な減収となりました。

この結果、売上高は12億11百万円（前年同期比45.8％減）、セグメント利益は２億19百万円（同34.9％増）となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの実際の業績は、事業を取り巻く経済環境、市場動向、為替レートの変動等様々な要因により、記述されている業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

なお、平成25年３月期の業績予想につきましては、平成24年９月24日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日付公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,567,342	11,778,793
受取手形及び売掛金	4,123,945	6,221,644
商品及び製品	157,334	96,947
仕掛品	1,009,094	1,326,119
原材料及び貯蔵品	59,926	40,034
その他	760,311	793,912
貸倒引当金	△37,227	△25,598
流動資産合計	18,640,728	20,231,852
固定資産		
有形固定資産	3,602,871	3,685,341
無形固定資産	202,944	165,233
投資その他の資産		
投資有価証券	9,025,390	8,686,434
関係会社長期貸付金	5,018,000	5,013,500
その他	3,313,852	4,339,221
貸倒引当金	△64,920	△41,103
投資その他の資産合計	17,292,322	17,998,053
固定資産合計	21,098,138	21,848,627
資産合計	39,738,867	42,080,480
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,325,096	5,060,448
未払法人税等	1,244,319	704,057
賞与引当金	223,466	102,352
その他	955,277	1,535,571
流動負債合計	5,748,159	7,402,430
固定負債		
退職給付引当金	604,862	642,842
役員退職慰労引当金	146,680	111,290
その他	110,071	113,955
固定負債合計	861,614	868,087
負債合計	6,609,773	8,270,518

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,867,575	2,867,575
資本剰余金	3,409,575	3,409,575
利益剰余金	27,807,256	29,325,209
自己株式	△39,509	△543,591
株主資本合計	34,044,897	35,058,768
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△375,597	△720,836
為替換算調整勘定	△540,206	△527,969
その他の包括利益累計額合計	△915,804	△1,248,806
純資産合計	33,129,093	33,809,961
負債純資産合計	39,738,867	42,080,480

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	26,108,492	24,708,653
売上原価	18,905,792	17,900,884
売上総利益	7,202,699	6,807,768
販売費及び一般管理費	3,073,129	3,436,809
営業利益	4,129,569	3,370,958
営業外収益		
受取利息	54,950	65,437
受取配当金	117,157	134,722
持分法による投資利益	177,664	108,073
その他	41,348	41,748
営業外収益合計	391,120	349,981
営業外費用		
為替差損	62,312	－
自己株式取得費用	－	4,607
その他	1,810	30
営業外費用合計	64,123	4,638
経常利益	4,456,567	3,716,302
税金等調整前四半期純利益	4,456,567	3,716,302
法人税、住民税及び事業税	1,639,180	1,309,126
法人税等調整額	161,468	55,820
法人税等合計	1,800,648	1,364,947
少数株主損益調整前四半期純利益	2,655,918	2,351,354
四半期純利益	2,655,918	2,351,354

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,655,918	2,351,354
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71,179	△336,687
為替換算調整勘定	△92,936	12,237
持分法適用会社に対する持分相当額	3,449	△8,552
その他の包括利益合計	△160,666	△333,002
四半期包括利益	2,495,252	2,018,352
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,495,252	2,018,352
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

(3)　継続企業の前提に関する注記

当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

該当事項はありません。

(4)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

会社法第165条第２項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得

当社は、平成24年10月29日開催の取締役会において、会社法第165条第３項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、平成24年12月17日の買付をもって取得を終了いたしました。主にこの結果により、当第３四半期連結累計期間において自己株式が504,082千円増加し、当第３四半期連結会計期間末における自己株式は、543,591千円となっております。